

令和4年10月18日
記者発表資料
(県政・大和記者クラブ同時発表)

厚木基地内での泡消火薬剤の放出に係る河川水質調査結果 について

9月24日(土曜日)、厚木基地内で泡消火薬剤が放出され、PFOS等を含む水が蓼川へ流出したことを受け、県は基地周辺の河川の水質調査を行いました。その結果、過去の調査結果の範囲内でしたのでお知らせします。

1 調査方法

- (1)調査対象物質 ペルフルオロオクタンスルホン酸(以下「PFOS」という。)及び
ペルフルオロオクタン酸(以下「PFOA」という。)
- (2)採水日 令和4年9月27日(火曜日)
- (3)実施機関 環境科学センター

2 調査地点及び結果

調査の結果、暫定目標値(PFOS及びPFOAの合算で50ng/L)を超過していますが、過去の調査結果の範囲内でした。

調査地点	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	合算値 (ng/L) ^{※1}	過去の調査結果 合算値(ng/L)
蓼川(立川橋)	180	11	190	180~190
参考:引地川(福田橋) ^{※2}	280	15	290	110~340
参考:引地川(下土棚大橋) ^{※2、※3}	140	10	150	88~170

※1 有効桁数2桁で処理しているため、合算値は必ずしもPFOS及びPFOAの和と一致しません。

※2 採水した時点では、水の流出先が明確でなかったため、引地川の2地点でも採水を行いました。

※3 下土棚大橋では、工事による濁水の影響を避け、約200m上流の六会橋にて採水を行いました。

3 今後の対応

本件に関連して、10月6日(木曜日)、環境補足協定に基づき実施した厚木基地への立入りにおいて、調整池で採水を行いました。また、10月13日(木曜日)、防衛省を通じて蓼川への継続的な放流の連絡を受けたことから、翌10月14日(金曜日)にも蓼川(立川橋)で採水を行いました。これらの結

果については、順次お知らせします。

なお、引地川水系においては、以前からPFOS等が継続して暫定目標値を超過していることから、原因調査を行っていきます。

4 参考

有機フッ素化合物(PFOS・PFOA)について(県ホームページ)

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/suisitu/joukyou/yuukihusso.html>

問合せ先

神奈川県環境農政局環境部大気水質課

課長 関 電話 045-210-4120

副課長 望月 電話 045-210-4185